

キャラクターに関する優秀な研究計画に研究助成金100万円を提供
「第1回バンダイキャラクタースカラシップ」助成金対象者決定
大学助教授などによる計6点の研究計画が助成金対象に

株式会社バンダイ

(株)バンダイ キャラクター研究所(1)では、キャラクターと時代に関する研究計画を公募し、優秀な研究計画に研究助成金として100万円を提供する「第1回キャラクタースカラシップ(2)」を実施しました。募集期間中(昨年11月22日~今年1月31日)に計22点の応募があり、この度その中から特に優秀な研究計画6点に対し研究助成金の授与が行われました。

今回の「キャラクタースカラシップ」の応募には、テーマや目的だけでなく、研究内容の詳細、過去の研究成果や研究者の経歴などの詳細の明記が必須ということもあり、応募者は大学や研究機関に所属する研究者が主となり、非常にレベルの高い計画が多く集まりました。

バンダイ キャラクター研究所では、第1回目の助成金対象作品の研究成果について進捗状況などを発表していくほか、今年夏をめどに第2回目の募集を行います。またキャラクターと文化についての研究を行う研究者のネットワークづくりのため、専用ホームページ(URL <http://www.chara-labo.com/>)上に研究者の意見や情報交換を行うための場を設置していく計画です。

第1回バンダイキャラクタースカラシップ助成金対象研究計画(計6点)

乳幼児によるキャラクターの受容と理解に関する研究

広島大学 教育学部助教授 湯澤正通(タゲマサヒ)さん

乳幼児はキャラクターをどのように理解し、受け入れていくのか。またキャラクターの特徴や教育者の働きかけがそれにどういった影響を与えるのかを明らかにしようというもの。

子供の好むキャラクター造形とメディアミックス型物語環境の研究

大阪教育大学 教育学部教員養成課程文部教官教授 松山雅子(マツヤマコ)さんら5名
子供達はどのようなキャラクターと物語との関係を好むのか。キャラクターの物語に何を求めるのか。この問題を番組だけでなくキャラクター商品も含めたメディアミックスの状況の中で明らかにしようというもの。

ガンダムシリーズ・モビルスーツデザインにおける情報量分析とそれを用いた造型指標開発

和歌山大学 システム工学デザイン情報学科 助教授 原田利宣(ハラダトシノブ)さん
ガンダムシリーズがロングセラー化している大きな要因はモビルスーツのデザインそのものが持つ魅力にある。そこで歴代モビルスーツのデザイン要素を詳細に分析することで、魅力的なキャラクターデザイン開発のための基本指標を獲得しようというもの。

音声キャラクターのデザイン技術とその評価

京都精華大学 芸術学部デザイン学科映像分野 助教授 平野砂峰旅(ヒラノサカキ)さん
CGによる画像キャラクターに比べて、キャラクターの重要要素である「声」のキャラクター性についての研究は進んでいない。そこで音声合成による「音声キャラクター開発」の可能性を明らかにしようというもの。

定番キャラクターを創出するマーケティング・事例研究によるキャラクターの環境分析

早稲田大学 大学院アジア太平洋研究科 博士後期課程 大木裕子(オキヒロコ)さん
ミッキーマウス、ハローキティ、スヌーピーなど定番キャラクターの事例研究を通じ定番化のために不可欠な要素を、特にマーケティングミックスの視点から明らかにしようというもの。

耐久経験消費材としてのキャラクター商品に対する消費行動の分析

大阪府立大学 経済学部 助教授 荒木長照(アラキチカ)さん
キャラクター商品の効用は、繰り返し商品に触れたり見たりすることで蓄積される感情経験にある。その意味でキャラクター商品を耐久性のある経験消費材ととらえ、その視点からキャラクター商品固有の消費構造を明らかにしようとするもの。

1 キャラクター研究所について

キャラクターそのものを文化として、我々の生活や社会との関わりにまで深く掘り下げ今後の事業展開にも活用するために2000年5月に設立しました。キャラクターと社会の関わりについての調査・研究(第1回調査:キャラクターと癒し 第2回調査:トレーディングカードゲーム研究)、オリジナルキャラクターの企画開発、新規キャラクター事業の企画開発など、キャラクターをテーマとした活動を行っています。

2 「第1回 キャラクター・スカラーシップ」について

募集期間	2000年11月22日～2001年1月31日(必着)
審査方法	書類審査・面接
支援対象者決定	2001年3月31日予定
研究期間	2001年4月～2003年3月31日(原則2年間)
応募方法	バンダイキャラクター研究所ホームページの「キャラクター・スカラーシップ」募集要項に掲載されている所定の用紙に、テーマ、目的、研究者の経歴、研究期間、研究資金の使用内訳などを明記の上、電子メールにて応募。(所定用紙以外に関連資料等がある場合は郵送でも受け付けます)
応募資格	不問(団体での応募も可)

* 応募された研究計画書は未発表・オリジナルのものに限ります。応募された研究計画書は返却しません。

* 支援対象者とは支援内容が決定ののち別途詳細について契約を取り交わします。支援対象者は研究期間終了後直ちに、研究成果を論文または研究報告書としてバンダイに提出する義務を負います。

* 提出された論文または研究報告書の著作権等一切の権利はバンダイに帰属します。

* 大学の研究室など研究機関からのご応募の場合は、著作権についての取り決めは、別途ご相談させていただきます。

* 研究期間中に定められた定期報告を怠った場合、論文または報告書提出の義務を怠った場合、研究報告書提出前に研究内容に基づいた商業展開を行ったとバンダイが判断した場合、社会的良識に照らして問題があるとバンダイが判断した場合などは、研究資金の即時返還を支援対象者に求めることができます。

報道関係者からのお問い合わせ先 (株)バンダイ 広報チーム 田上、種田 本社所在地：東京都台東区駒形2 5 4 TEL：03-3847-5005 FAX：03-3847-5067	キャラクター研究所についてのお問い合わせ先 (株)バンダイ キャラクター研究所 TEL：03-3847-5118 FAX：03-3847-5089
---	---

<http://www.bandai.co.jp/>